



2020年10月12日

各 位

会社名 サ イ ン ポ ス ト 株 式 会 社
代表者名 代 表 取 締 役 社 長 蒲 原 寧
(コード番号：3996 東証第一部)
問合せ先 常務取締役コーポレート本部長 西 島 雄 一
(TEL. 03-5652-6031)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2020年4月13日に公表した2021年2月期(2020年3月1日～2021年2月28日)の通期の業績予想及び配当予想を、下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 2021年2月期通期の業績予想値の修正(2020年3月1日～2021年2月28日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想(A)	2,305	△370	△375	△378	△34.63
今回修正予想(B)	2,065	△727	△752	△737	△67.37
増減額(B-A)	△240	△357	△377	△359	
増減率(%)	△10.4	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2020年2月期)	2,122	△176	△207	△260	△24.13

(2) 業績予想の修正理由

コンサルティング事業において、進行中のプロジェクトの計画及び営業活動の状況を踏まえて、通期の計画を1.5億円下方修正いたしました。また、ソリューション事業において、下期にバッチ処理高速化ソリューション「ユニケージ」の受注を見込んでいましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により営業活動に制約を受けたため、今期の受注計画を見直しました。これらの結果、売上高は期初計画を2.4億円下回る見込みです。

利益面では、イノベーション事業において、無人AIレジ等の開発を強力に推進しており、研究開発費が期初の計画に比べておよそ2億円増加する計画です。また、コンサルティング事業及びソリューション事業の減収影響により、営業損失、経常損失及び当期純損失が拡大することとなりました。

2. 配当予想の修正

(1) 修正の内容

	年間配当金(円)		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想	0.00	2.50	2.50
今回修正予想	0.00	0.00	0.00
当期実績	0.00		
前期実績 (2020年2月期)	0.00	2.50	2.50

(2) 修正の理由

当社は、株主に対する利益還元を重要な経営課題と認識しており、将来の事業拡大や経営基盤強化のために内部留保を確保しつつ、財政状態及び経営成績等を総合的に勘案して利益配当を実施していく方針であります。しかしながら、2021年2月期においては、当期純損失を計上することにより配当原資となる利益剰余金がマイナスになる見込みであることから、2021年2月期の期末配当につきましては、誠に遺憾ではありますが無配とさせていただくことといたしました。

当社は、2020年8月4日付で公表した「第三者割当による第8回新株予約権(行使価額修正条項及び行使許可条項付)の発行に関するお知らせ」のとおり資金調達を行っております。当該資金調達により財務基盤を強化するとともに、コンサルティング事業及びソリューション事業の収益拡大並びにイノベーション事業の成長に資金を投じていく計画です。これらの事業の業容拡大を通じて、早期に復配できるよう努めてまいりますので、株主の皆さまにおかれましては、引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

以上